

猪苗代と県庁にも建つ

遺跡顕彰会で資金を募集

本島が生んだ野口英世博士の偉大な業績をたたえるため東京に野口英世遺跡顕彰会が結成され、彼が黄熱病研究のためたおれたアフリカ西岸ガナ国と東京の野口記念館と博士の出生地猪苗代町、本県県庁前の四力所に銅像を建立する

なっていたことを驚き、早くこれを修理し顕彰しなければならぬと彼の地を訪れる要人旅行者、貿易者、ラジオ、テレビ、新聞記者等に訴えたところみな賛成だったことから起ったもので、野口博士が亡くなってから今年で三十年目に新たに顕彰することになったもの。なおアック市郊外と同遺跡なるコレルプー研究所の近くに銅像を建て、その周辺を小公園に整備する計画でもある。

ガーナ国へ送る銅像は既に完成し過般同国大使に贈呈した

これは新聞やテレビで報道したが、本県には猪苗代湖畔と県庁前に建立され永久に保存することになった。寄附金は一口五百円以上となっている駒木根忠敬世話人の話：赤津博士は私の親せきである関係から頼まれたので過般赤津博士と共に福島民友社を訪ね依頼しましたところ心よく引き受けて下さった県庁前と猪苗代に銅像が建つので児童生徒を始め一般から建設資金を募ることになりました。

月末満は三%の増加であるので、今後市場に続々出荷されることを裏付けている。豚の生産がこの様に伸びた理由として①需要の増大②前記産産物価格安定法の施行③飼育規模の拡大などが挙げられる。

次に平市では一カ年にどの位消費されたのか。これを平屠場KKの統計から拾ってみると昭和二十六年牛二五・一頭、馬一六・一頭、豚三二・〇頭の一屠殺が三十五年には牛二四・〇頭、馬四五頭、豚七一・六頭を示し牛肉の需要は大体にお

(平肉)

販売の面に於て共同化経営も向けられてきた。がこの共同化経営銅育といつては勿論であつて共通の目的に向つて専断に事態の認識をもつた面に決意と我欲追求に或る程度の抑制を加えられることを認識しない限り共同銅育の養豚隊はなかなか困難であらう。従つて人数も五六名程度が一番相互の意思の疎通も充分に行われ出資もよくゆくようである以上にもよると人間関係の問題が脱退者も出てくるこの共同化が考へられる。この共同化が、まず、仲間内格差金上り

ブタの飼育熱旺盛

平市内に共同飼育が八カ所

下荒川組は二百頭飼う

資金を募集し、寄附者には新聞紙上に発表することになった。

戦後の食生活の改善に伴う食肉類の需要は著しい増加を来したことは市内食肉店の店舗での養豚業は市価の騰落が可

べて十九%の増加、これまでの最高であつた三十三年同期より三%以上上廻つた。又出

次は養豚については個々の養豚家が組合を組織して飼育し

の計五〇万円で発足し、畜舎八坪ヨークシャー系種豚九頭を賣入れ現在五六頭を飼育し

小名浜に設置

市況通報施設

こうした運動を起すことになった動機は、一昨年独立したガーナ国に初代大使として大隈信幸氏が赴任したとき、首都アクラ市郊外にある野口博士殉職の跡を弔ったところ「光は東方より」と記した博士の記念碑は路傍の塵埃にまみれて見るもあわれな状態に

の拡張やチバード内の食肉部の販売高や、その加工品のハム、ソーセージ等の売行きが好い足取りで伸びており、これらの需要に応ずるため全国各地で殊に鯊豚の飼育について、研究が行われ、共同飼育の結果経済的に有利であることが遂次判つてきたので、兼成りあつて不安定であつたが政府としても近く畜産物の価格安定法が施行される見通しなので、今後は比較的に安定した事業として一段と有望なものとなると思はれる。

農林省の発表した昨年十一月一日現在の飼育数は二五七万八千頭に達し、前年同期に比

荷適齡期六、七カ月のものは
三〇程度の増え方だが、五ヶ

小名浜

市況

全国の漁農家のため政府は三十
十六・七年度に亘り全国三十

てきたのが実状であつたが、
時代は最早資本と努力、管理
に設置

沈通報施設

一県に市況通報施設すること
になり、本県では三十六年度

將來運搬は三六頭に増す計画である。畜舎は現在仮のものであるが、過般古河炭礦の炭住二棟を十三万五千円で买下解体して畜舎に改造し、二棟五〇坪を二〇に区切り三〇〇頭飼育の予定であつて、従来のように残飯集めてしないで市販飼料を与える、指導員二名、取組員二名、一日一

今年は沼の内等に投入

魚のアパートまづ成功

磐城市、興水産試験場では浅海漁業の振興対策の一環としてさる三十四年以来、魚礁（

磯魚のかっこうなシアパート
クになっていることがわかっ
た。

兼ねてこのほど潜水船、港
栄丸（五トシ）を傭船二
日間にあつて魚礁調査

付近でさる二月末ごろ十日間
にわたって小タイ千五百キロ
をつりあげた実績があり、魚

報で市況を知らせたりする手
数がはぶけるほか、魚価がす
ぐ判るので水揚げが指令出来

くれるなど共同飼育による経営状態が一目して判るので、組合員は飼育に専念できる。

魚のフバート）をつくり磐城市江名港外に投入しているが、その効果判定調査をこのほど二日間にわたり潜水作業で行なった。水中カメラによる撮影にはじめて成功するとともにフジツボなど海そう類が多く付着し、小タイメバルなど

興水試では魚族資源の枯渇から年々衰微してゆく浅海漁業の振興策として三十四三十五両年度で魚礁九百五十五個をつくり磐城市江名港外、エノモリ磯付近に投入した。水中カメラ（二十五万円）を購入した試用を

を実施したところ水深平均二十九メートルの海底に投入した魚礁が積み重ならず二つすつならび海そう類が多く付着、小タイ、メバル、アイナメ、クロガサ、タコなど磯魚のアバートになっていることがわかった。

磯の設置を大きく評価していい。

ことしは事業費五百九十二万六千円を投じ、魚礁一千四百七十五個をつくり、平市沼ノ内（九百個）など五カ所に投入することにしていい。

るので、水産物流通面での効果は一般消費者にも全国的に平均される結果となり、両者にとって非常に効果的となるが、一面魚市場の騰落による収益に多少の影響が及ぼされるようになるだろう。

阿部利久氏はこれについて満足して日が浅いので予定収益はまだ十分でないが共同飼育の目的意識をより強固にし畜舎の完成と経験を重ねて将来は会社組織にしたいとも考えており、月収三万円位の報酬と配当も二割五分、三割位にもってゆきたいと語っている。

子 帽
セル 靴
ランド 靴
イ ツ 品
タ シ ャ 粧
ク シ ャ 粧
ネ イ バ
平市三丁目大通り
電 5723

墨で
アかん

御商談に宴會に
定食を御利用下さる
料理三品付 二〇〇円 四品付 三〇〇円
七品付 五〇〇円 ライス、新香付

赤坂の
江戸川

平市紅小路店 電話二七二七
才橋小路店 電話三〇二二

月	日	時間	催し	物	場所
四月	二日	前九時	平バレー学園発表会		公会堂本館
	三日	前九時 正午 四時	ラジオ福島公開録音 第三回春の童謡まつり		公会堂本館
	五日	前九時	石城地区高校野球大会		平市営球場
	六日	前九時	石城地区高校野球大会		平市営球場
	七日	前七時	観光映画の夕		松ヶ岡公園 特設舞台
	八日	前九時 后七時	会 積尊降誕花まつり大会 芸妓舞踊 観光映画の夕		公会堂本館 松ヶ岡公園 特設舞台
	九日	前九時 前十時 零時半 后三時 后六時	松まつり弓道大会 芸妓舞踊 民謡おどり競演会		公園弓道場 市内一円 松ヶ岡公園 特設舞台
	一〇日	前十時 后六時	戦没者慰霊追悼式 楽笑演奏大会		松ヶ岡公園 松ヶ岡公園 特設舞台
	十一日	后二時 后六時	楽笑演奏大会 雨天の際は 雨天の際は		松ヶ岡公園 松ヶ岡公園 特設舞台
	十二日	后六時 后六時	NHK公開録音「民謡をどうぞ」(入場無料) 民謡おどり競演大会		公会堂本館 松ヶ岡公園 特設舞台
	十三日	后一時 后七時	芸妓舞踊 観光映画の夕		松ヶ岡公園 松ヶ岡公園 特設舞台
	十四日	后七時	観光映画の夕 沼之内賢治并財天例祭		松ヶ岡公園 沼之内賢治 境内
	十五日	后二時 后六時	祭 民謡おどり競演会 洋酒のみの展覧会		境内 松ヶ岡公園 特設舞台 大黒屋デパート屋上
	十六日	前十時 后十時	子供みこし 民謡おどり競演会 洋酒のみの展覧会		市内一円 松ヶ岡公園 特設舞台 大黒屋デパート屋上
	十七日	前十時	子鉄倉神社例祭宵祭 洋酒のみの展覧会		子鉄倉神社 大黒屋デパート屋上
	十八日		子鉄倉神社例祭 大毎大洋オープン戦		子鉄倉神社 平市営球場
	三月二十八日	前節1、2、3 后節8、9、10	オールB級		
	四月平競輪				

平桜祭り行事日程

主催 平市 平観光協会

